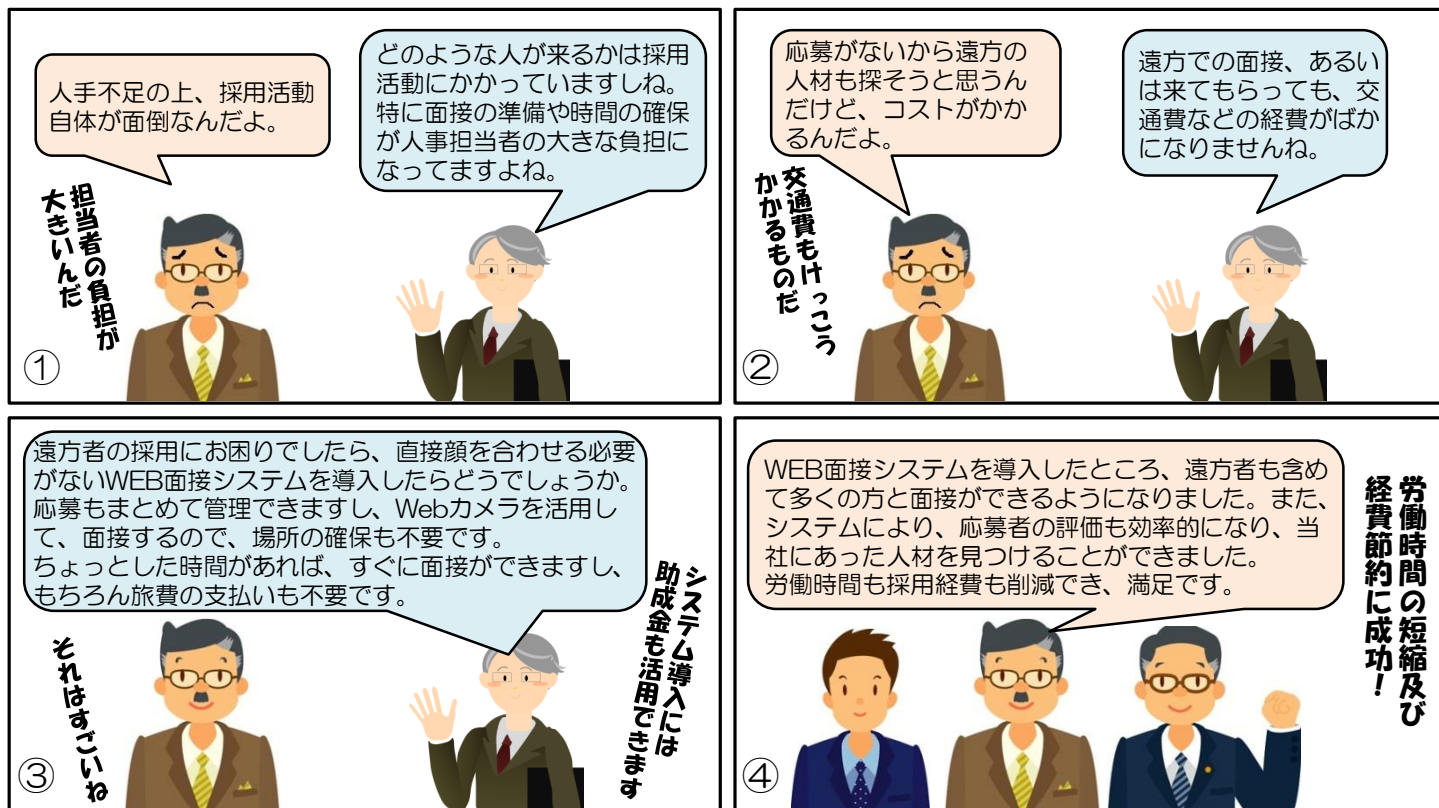


人手不足・社員の定着でお悩みの事業主様！

WEB面接で採用担当の負担軽減



～時短・生産性を向上させる工夫～



① 人手不足の上、採用活動自体が面倒なんだよ。
担当者の負担が大きいんだ

どのような人が来るかは採用活動にかかっていますしね。特に面接の準備や時間の確保が人事担当者の大きな負担になってますよね。

② 応募がないから遠方の人材も探そうと思うんだけど、コストがかかるんだよ。
交通費もけっこうかかるものだよ

遠方での面接、あるいは来てもらっても、交通費などの経費がばかになりませんね。

③ 遠方者の採用にお困りでしたら、直接顔を合わせる必要がないWEB面接システムを導入したらどうでしょうか。応募もまとめて管理できますし、Webカメラを活用して、面接するので、場所の確保も不要です。ちょっとした時間があれば、すぐに面接ができますし、もちろん旅費の支払いも不要です。
システム導入には助成金も活用できます

④ WEB面接システムを導入したところ、遠方者も含めて多くの方と面接ができるようになりました。また、システムにより、応募者の評価も効率的になり、当社にあった人材を見つけることができました。労働時間も採用経費も削減でき、満足です。
労働時間の短縮及び経費節約に成功！

取組事例紹介

※印部分：「AICHI WISH企業認定制度」
「36協定上限引下げ★+設備投資★★=★★★★」に該当

業種：情報通信業 従業員数：40名

人手不足のため、人材を確保したいが、採用担当者は他の仕事も兼ねているため、採用に時間を割くことが困難である。また、遠方からの求職者の採用を行いたい、移動時間や交通費等の旅費支払が負担となっている。

<WEB面接システムの導入※>

- WEBカメラ等を活用し、採用担当者及び求職者がインターネットを経由して、面接が可能なシステムを構築した。
- 応募者の経歴や面接時の評価を数値化し、会社に入った人材を効率的に選定できるようにした。

オンラインで繋がることで場所や時間を問わずに採用活動が可能！



求職者

採用担当

【システム導入費用を助成！】

- 時間外労働等改善助成金（時間外労働上限設定コース）
- 助成率最大 80%
- 上限額最大 200万円

◆助成金等には成果目標の達成状況等、一定の要件があります。

- ・採用面接にかかる準備時間が短縮され、また、場所の確保もいらなくなったことから、面接時間を設定しやすくなり、採用担当者の時間外労働が削減され、36協定の上限を引き下げた※。
- ・従来、遠方からの応募者に対し、交通費を支給していたが、交通費を支給する必要がなくなったことから、経費節約となった。

御社の働き方改革を「働き方改革推進支援センター」は応援します！

そのほかの事例紹介、働き方改革の活用方法等については、

「愛知県働き方改革推進支援センター（平成30年度実施機関：愛知県社会保険労務士会）」で相談を受け付けています。

■ 本 部：名古屋市熱田区三本松町3-1

☎0120-868604

■ 豊橋出張所：豊橋市花田町字石塚42-1（豊橋商工会議所内）

✉ hatarakikata@aichi-sr.com

☎0800-200-5262

✉ hatarakikatatoyo@aichi-sr.com

人手不足・社員の定着でお悩みの事業主様！

パソコン強制終了で残業抑制



～時短・生産性を向上させる工夫～

① 従業員に対し、早く帰るように指示しても、残業がなかなか減らないんです。
仕事が終わるまで帰れないと考える真面目な方が多いのですね。

② ノー残業デーを設けて、早く帰るようお願いしていますが、なかなか……。もっといい手はないでしょうか。
まさか、1人ずつ手を引っ張って帰らせるわけにはいきませんね。
もっと大胆な行動に打って出さようかしら

③ 例え、パソコンの強制終了システムを導入し、設定した時間になったら、否応なしにパソコンをシャットダウンさせる仕組みにしてはどうでしょうか。シャットダウン前に何度か警告を出し、どうしても必要な人がいれば事前許可制にします。
やるからには実効力があるものが大切です

④ 一定の時刻になるとパソコンを強制的にシャットダウンするシステムを導入しました。従業員も残業ができない条件の中で、仕事の手順をどうしたら効率的になるかを考えるようになり、一人一人の労働生産性が向上しました。
パソコン強制終了により、労働生産性が向上した！

取組事例紹介

※印部分：「AICHI WISH企業認定制度」
「36協定上限引下げ★+設備投資★★=★★★★」に該当

業種：製造業 従業員数：80名

労働時間削減のため、以前からノー残業デーの設定や就業時間を知らせるチャイムを鳴らすなどの取組みを行って来たが、いずれも導入後しばらくたつと形骸化しており、さらに実効力がある制度が必要と考えた。

<パソコン制御による労働時間管理の実現>

- 設定した時刻になったら、パソコンを強制的に終了するシステムを導入した※。
- システム導入前に、管理者に対する労働時間管理研修を行い、職員の意識改革を図った。



管理者の許可を受けなければ、シャットダウン！

【シャットダウンシステム導入費用を助成！】
○時間外労働等改善助成金（時間外労働上限設定コース）
助成率最大 80%
上限額最大 200万円
◆助成金等には成果目標の達成状況等、一定の要件があります。

- ・システムを導入したことにより、従業員はパソコン強制終了の時間を見据えた仕事の段取りを考えるようになり、生産性が向上した。その結果、時間外労働が削減され、36協定の上限を引き下げた※。

御社の働き方改革を「働き方改革推進支援センター」は応援します！

そのほかの事例紹介、働き方改革の活用方法等については、「愛知県働き方改革推進支援センター（平成30年度実施機関：愛知県社会保険労務士会）」で相談を受け付けています。

■ 本 部：名古屋市熱田区三本松町3-1

☎0120-868604

■ 豊橋出張所：豊橋市花田町字石塚42-1（豊橋商工会議所内）

✉ hatarakikata@aichi-sr.com

☎0800-200-5262

✉ hatarakikatatoyo@aichi-sr.com

人手不足・社員の定着でお悩みの事業主様！

作業補助スーツで高齢者の雇用確保 ★★★

～時短・生産性を向上させる工夫～

①

うちは飲料品の配送業をやっているんだけど、缶ジュースが入った段ボールなどは20kgを超えるものもあるんだ。それもあって、体力的にきつい高齢の労働者が辞める傾向にある。

重たいものを扱うのは腰痛災害の原因にもなりますよね。御社では何か対策を取られているのですか。

②

対策として、自社倉庫にリフトや電動の運搬装置を導入したりしているけど、配送先によっては、そのような設備がないときがあってね。そんなときは自力で運んでもらっているんだ。

手積み手降ろしは負担が大きいよ

③

それでしたら、倉庫内の設備を見直すだけではなく、労働者自身の作業を補助するアシストスーツを導入してみてもいいかでしょうか。最近コンパクトなものもありますので、配送先でも使うことが可能ですよ。

腰痛対策には腰への負担軽減措置が大切ですよ

それはいいね

④

アシストスーツを導入し、各労働者に配備したところ、労働者からは、腰の負担が軽減されたと評判です。また、アシストスーツのおかげで、理想的な挙動で身体が動くようになり、効率的に運搬できるようになりました。

アシストスーツにより、生産性も向上した！

私でも楽々作業可能です

取組事例紹介

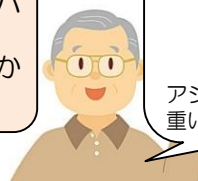
※印部分：「AICHI WISH企業認定制度」
「設備投資★★+定年年齢の引上げ★=★★★★」に該当

業種：飲料品運送業 従業員数：80名

飲料品を自販機やスーパーなどに配送する業務を行っているが、飲料品はケースによっては、20キログラムを超えるものもあることから、腰への負担に悩まされる労働者が増加していた。また、高齢ドライバーも重労働を理由に、定年再雇用を拒むなど、雇用が継続されないことが問題となっていた。

<アシストスーツの導入※>

- 着脱のしやすさ、持ち運びやすさを考慮し、コンパクトなものを採用。
- 電源コードがあると軽快な動作が難しくなることから、動力のないものを採用。



アシストスーツで、重い荷物も楽ちゃん♪

【65歳超雇用推進助成金】

- 高年齢者雇用環境整備支援コース
高年齢者の雇用機会を増やすための設備導入※経費を助成
助成率 最大75%
上限額 最大1,000万円
- 65歳超継続雇用促進コース
定年年齢引上げに助成！
最大160万円
- ◆常時使用労働者数や生産性要件等により助成率が変化する等、一定の要件があります。

- ・アシストスーツを導入したことで、高齢者層の熟練ドライバーの負担も軽減されたため、定年再雇用に応じる労働者が増えるとともに、高齢者層からの新たな応募が増えた。
- ・高齢者層からの応募が増えたことに伴い、定年年齢を引き上げる※ことで従業員満足度が向上した。

御社の働き方改革を「働き方改革推進支援センター」は応援します！

そのほかの事例紹介、働き方改革の活用方法等については、「愛知県働き方改革推進支援センター(平成30年度実施機関:愛知県社会保険労務士会)」で相談を受け付けています。

■ 本 部:名古屋市熱田区三本松町3-1

☎0120-868604

■ 豊橋出張所:豊橋市花田町字石塚42-1(豊橋商工会議所内)

✉ hatarakikata@aichi-sr.com

☎0800-200-5262

✉ hatarakikatatoyo@aichi-sr.com

人手不足・社員の定着でお悩みの事業主様！

くまさん先生で登降園を管理



～時短・生産性を向上させる工夫～

保育士が作成しなければならないものが昔と比べて増えたなあ。職員の書類作成業務をなんとか削減できないものか。

保育士の方はそれほど大変なのですね。

① 削減した分、保育に専念してほしい

そうなんだよ。最近、園児が何時に来て、何時に帰ったかなども細かく記録に残す必要があったりするんだ。それに指導計画や保育日誌などの作成もあってね。

② 行政に提出する書類もめんどい

それでは、情報通信技術を活用した保育士の負担軽減策を考えてみてはどうでしょうか。最新の技術では登降園の記録にセンサー内蔵のぬいぐるみも活用されているんですよ。

③ ぬいぐるみはめんどいね

園児の登降園の記録や各種書類作成業務にITを活用したところ、業務が非常に効率化され、保育士の書類作成業務負担を削減することに成功しました。

④ 保育に専念する時間も増えました

園児と触れ合う時間が増え、保育の質が向上した。

取組事例紹介

※印部分：「AICHI WISH企業認定制度」
「36協定上限引下げ★+設備投資★★★=★★★★」に該当

業種：保育園 従業員数：20名

園児の指導計画や保育日誌、登降園時間の記録、行政へ提出する様々な書類の作成など、保育士が実際に子どもと接する以外に行わなければならない周辺業務が多く、その結果として労働者の長時間労働が発生していた。

<情報通信技術を活用した業務効率化の促進>

- 顔認証カメラとサーモセンサーを内蔵したぬいぐるみを導入※し、園児の登降園の管理や体調チェック等の記録を自動化した。
- 指導計画、保育日誌、引継書を作成、管理できるシステムを導入した。

顔認証カメラとサーモセンサーを内蔵したくまさん先生が、登降園の管理や園児の体調チェック！



【くまさん先生導入費用を助成！】
○時間外労働等改善助成金
(時間外労働上限設定コース)
助成率最大 80%
上限額最大 200万円

◆助成金等には成果目標の達成状況等、一定の要件があります。

- 保育士の書類作成業務が短縮され、労働時間が削減されたことから、36協定の上限を引き下げた※。
- 浮いた時間で園児と触れ合う時間が増えたことにより、保育の質が向上し、保護者からの評判も上々であった。
- 園児の日々の健康状態を蓄積することで、流行病等に対応できるようになった。

御社の働き方改革を「働き方改革推進支援センター」は応援します！

そのほかの事例紹介、働き方改革の活用方法等については、「愛知県働き方改革推進支援センター(平成30年度実施機関:愛知県社会保険労務士会)」で相談を受け付けています。

■ 本部:名古屋市熱田区三本松町3-1

☎0120-868604

■ 豊橋出張所:豊橋市花田町字石塚42-1(豊橋商工会議所内)

✉ hatarakikata@aichi-sr.com

☎0800-200-5262

✉ hatarakikatatoyo@aichi-sr.com

ITスペシャリストによる働き方改革★★★★

～時短・生産性を向上させる工夫～

この前「働き方改革」と題した企業展示会に行ったけど、どこの企業もITを活用した生産性の向上をアピールしていたな。

IT化といっても、事務処理の効率化であったり、採用や人事管理にRPA[■]を活用しようというものであったり、千差万別ですよ。

① わが社もIT化を
したい

そうなんだよ。どの企業の製品にも魅力を感じるんだけど、どれを選べばいいかわからないんだ。それに、導入したはいいけど、うまく使いこなせないんじゃないかという心配もある。

IT機器を導入しても、急に生産性が上がったり残業時間が減ったりするほど単純なものではありませんからね。

② うちの中でITスキル
を持っている社員が
いないんだ

ITを活用した働き方改革を進める上で、特に経営者や人事部をはじめとする管理部門の人たちは、高いITリテラシー[◇]を持つことが必須です。IT化を図るのに併せ、ITのスペシャリストを育成しましょう！！

③ ITスペシャリストが
かっこいいじゃないか！

育成のための訓練費用に
は助成金も活用できます

助成金を活用し、労務管理担当者をITスペシャリストへと育成しました。すると、その担当者は当社の問題点とそれを解決するための最善のIT機器を提案し、それを導入することによって、労働生産性が飛躍的に向上しました。保守についてもその担当者に管理してもらっています。

④

ITリテラシーの向上が
働き方改革への第一歩となった

■：「Robotic Process Automation」の略。設定した処理内容（シナリオ）に従って定型業務を自動処理し、業務生産性を高める仕組みのこと。
◇：ITをうまく利用する能力。様々なアプリケーションソフトを使いこなし効率的に業務を行うなど、ITに関して広い意味での利用能力のこと。

取組事例紹介

※印部分：「AICHI WISH企業認定制度」
「36協定上限引下げ★+設備投資★★★★」に該当

業種：製造業 従業員数：40名

自社の労務管理機器や設備などのIT化を推し進めたいが、自社の中でITに関するスキルやノウハウを有する労働者がいないことから、IT化に二の足を踏んでいる状況であった。



外部機関を利用し、管理部門や労務担当者に対するITリテラシーに関する職業訓練を実施！

【職業訓練経費や訓練期間中の賃金の一部を助成】

○人材開発支援助成金

< 特定訓練コース（事業外訓練） >

賃金助成 380～960円/時間

経費助成 最大 60%

< 一般訓練コース（事業外訓練） >

賃金助成 380～480円/時間

経費助成 最大 45%

◆助成金には生産性要件等、一定の要件があります。

- ・訓練を実施したことで、ITスキルの向上した労働者が育成され、その労働者は自社の労務管理上の問題点からどのようなIT機器を導入すべきかを提案してくれた。
- ・提案されたIT機器を導入したところ※、自社の問題を見事に解決し、労働者の生産性が向上するとともに、労働時間が削減されたことから36協定の上限を引き下げた※。

御社の働き方改革を「働き方改革推進支援センター」は応援します！

そのほかの事例紹介、働き方改革の活用方法等については、

「愛知県働き方改革推進支援センター（平成30年度実施機関：愛知県社会保険労務士会）」で相談を受け付けています。

■ 本 部：名古屋市熱田区三本松町3-1

☎0120-868604

✉ hatarakikata@aichi-sr.com

■ 豊橋出張所：豊橋市花田町字石塚42-1（豊橋商工会議所内）

☎0800-200-5262

✉ hatarakikatatoyo@aichi-sr.com

技能継承のため、定年制廃止を



～時短・生産性を向上させる工夫～

①

うちの従業員もだいぶ年齢層が上がってきたなあ。さらに高齢化が進むと、若手への技能継承も問題になってくる。

御社の定年制度や再雇用制度はどのようになっていくのでしょうか。

若手への研修も難しくなっているよ

②

定年年齢は60歳で、再雇用する際の上限年齢は65歳までにしているんだよ。技能継承には時間もかかるから、定年年齢や再雇用の上限年齢をもう少し伸ばそうとは思っているんだけどね。

例えば、思い切って定年制を廃止するというのはどうでしょうか。

いきなり定年制を廃止するのは不安があるよ

③

もちろん、ただ単に定年制を廃止するだけではありません。重要なのは、高年齢者層の個々の成果や能力が適正に評価される仕組みも導入することです。その仕組みによって、その方の能力や成果が適切に賃金や雇用継続に反映されるのであれば、不安は解消されるのではないのでしょうか。

定年制がないことを求職者にアピールしましょう

それなら定年廃止を実行してみるかな

④

定年制を廃止した上で、新たな人事評価システムを導入したところ、従業員は年齢にかかわらず、自身の能力が最大限に発揮されるよう努力するようになり、企業全体の売上向上となりました。また、技能継承のためのOJT制度も創設し、ベテラン従業員から若手社員への技能継承も人事評価の対象としています。

定年制廃止でもモチベーション向上！人材確保につながった！

取組事例紹介

※印部分：「AICHI WISH企業認定制度」

「定年制の廃止★+設備投資★★★=★★★★」に該当

業種：製造業 従業員数：50名

業界の性質上、製造現場だけでなく、営業部内でも設計図面のチェックや、設計変更に対応できる知識が不可欠で、その習得には長い時間がかかっていた。また、高齢化社会により、従業員の高齢化が進んでおり、技能継承が問題となっていた。

<定年制の廃止※>

- 定年制を廃止し、合わせて能力が適切に評価される人事評価システムを導入した。
- 技能継承のため、OJT制度を設け、希望するベテラン従業員に若手への教育を担当させた。

人事評価システム創設へ向けた社労士のコンサルタント費用も助成可能！！



【65歳超雇用推進助成金】

- 高年齢者雇用環境整備支援コース
高年齢者の雇用機会を増やすための設備導入※経費を助成
助成率 **最大75%**
上限額 **最大1,000万円**
- 65歳超継続雇用促進コース
定年年齢引上げに助成！
最大160万円
- ◆常時使用労働者数や生産性要件等により助成率が変化する等、一定の要件があります。

- ・技能継承制度が確立したことで、高年齢者層に新たな就業機会が確保され、また、若手従業員にもスムーズな技能継承が進んだ。
- ・今までは、定年年齢に達したことを機に退職する従業員がおり、人手不足につながっていたが、定年制を廃止したことで、人材確保につながるとともに、求職者に対し、アピールができるようになった。

御社の働き方改革を「働き方改革推進支援センター」は応援します！

そのほかの事例紹介、働き方改革の活用方法等については、

「愛知県働き方改革推進支援センター（平成30年度実施機関：愛知県社会保険労務士会）」で相談を受け付けています。

■ 本部：名古屋市熱田区三本松町3-1

☎0120-868604

✉ hatarakikata@aichi-sr.com

■ 豊橋出張所：豊橋市花田町字石塚42-1（豊橋商工会議所内）

☎0800-200-5262

✉ hatarakikatatoyo@aichi-sr.com

人手不足・社員の定着でお悩みの事業主様！

モーダルシフトで労働時間短縮

～時短・生産性を向上させる工夫～



①

「うちは運送屋なんだけど、どうしても労働時間や拘束時間が長くなる傾向にあるのよ。」

「長時間労働や運転は従業員の健康障害の原因になりますので、労働時間削減に取り組みましょう。」

「業界全体が同じだから仕方ないのかしら？」

②

「そうは言っても、うちは長距離輸送も多いんだけど、長距離輸送は1回の勤務が長くなりがちで・・・。便数を減らすにしても、赤字ギリギリでやってるから難しいんです。」

「高速道路を使って少しは削減してあげて」

③

「トラックからフェリーなどの内航海運や鉄道の利用に切替えるモーダルシフトはご存知でしょうか。モーダルシフトを進めることで、トラックドライバーは最寄りの港湾や貨物駅までの輸送で済むこととなり、拘束時間の短縮が可能となります。」

「もちろん、実現には荷主の理解が不可欠です」

「それは面白い！」

④

「モーダルシフトを推進し、長距離便のときには、フェリーや鉄道を使用するように徹底しました。いまでは、ドライバーの長時間労働が解消され、従業員満足度も向上しています。」

「モーダルシフト推進で、従業員満足度も向上！」

◇ 貨物の輸送を、大量輸送が可能な貨車や船舶輸送に切り替えることで労働時間短縮や二酸化炭素排出削減を図る取り組みのこと。

※印部分：「AICHI WISH企業認定制度」「36協定上限引下げ★」に該当

取組事例紹介

業種：トラック運送業 従業員数：60名

長距離輸送は短距離輸送に比べ、一勤務あたりの労働時間や拘束時間が長い傾向にあり、結果として、長時間労働となっていた。また、労働時間削減のため、高速道路を積極的に活用していたが、効果には限界があった。

＜モーダルシフトの推進＞

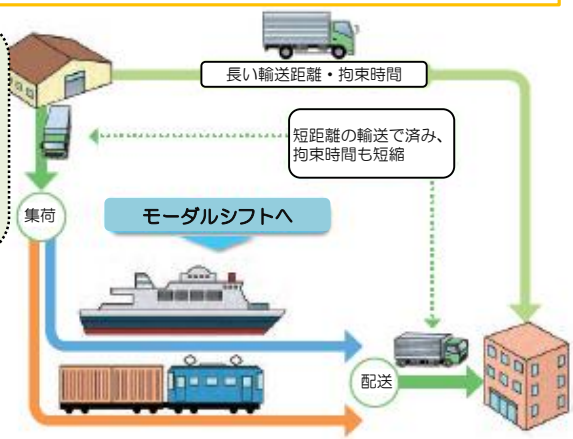
- 長距離輸送については、トラックからフェリーなどの内航海運や鉄道利用の切替えを進めた。
- フェリーや鉄道は運行ダイヤが決まっているため、これに乗り遅れないよう、出発時刻や到着時刻について、荷主への理解を求めた。

【コンサルティング費用を助成！】

- 時間外労働等改善助成金（時間外労働上限設定コース）
- 助成率最大 80%
- 上限額最大 200万円

◆助成金等には成果目標の達成状況等、一定の要件があります。

社労士等によるコンサルティング費用を助成！



・モーダルシフト推進により、ドライバーは最寄りの港湾や貨物駅までの輸送で済むこととなり、労働時間の短縮が可能となったため、36協定の上限を引き下げた※。

御社の働き方改革を「働き方改革推進支援センター」は応援します！

そのほかの事例紹介、働き方改革の活用方法等については、「愛知県働き方改革推進支援センター（平成30年度実施機関：愛知県社会保険労務士会）」で相談を受け付けています。

■ 本 部：名古屋市熱田区三本松町3-1 ☎0120-868604

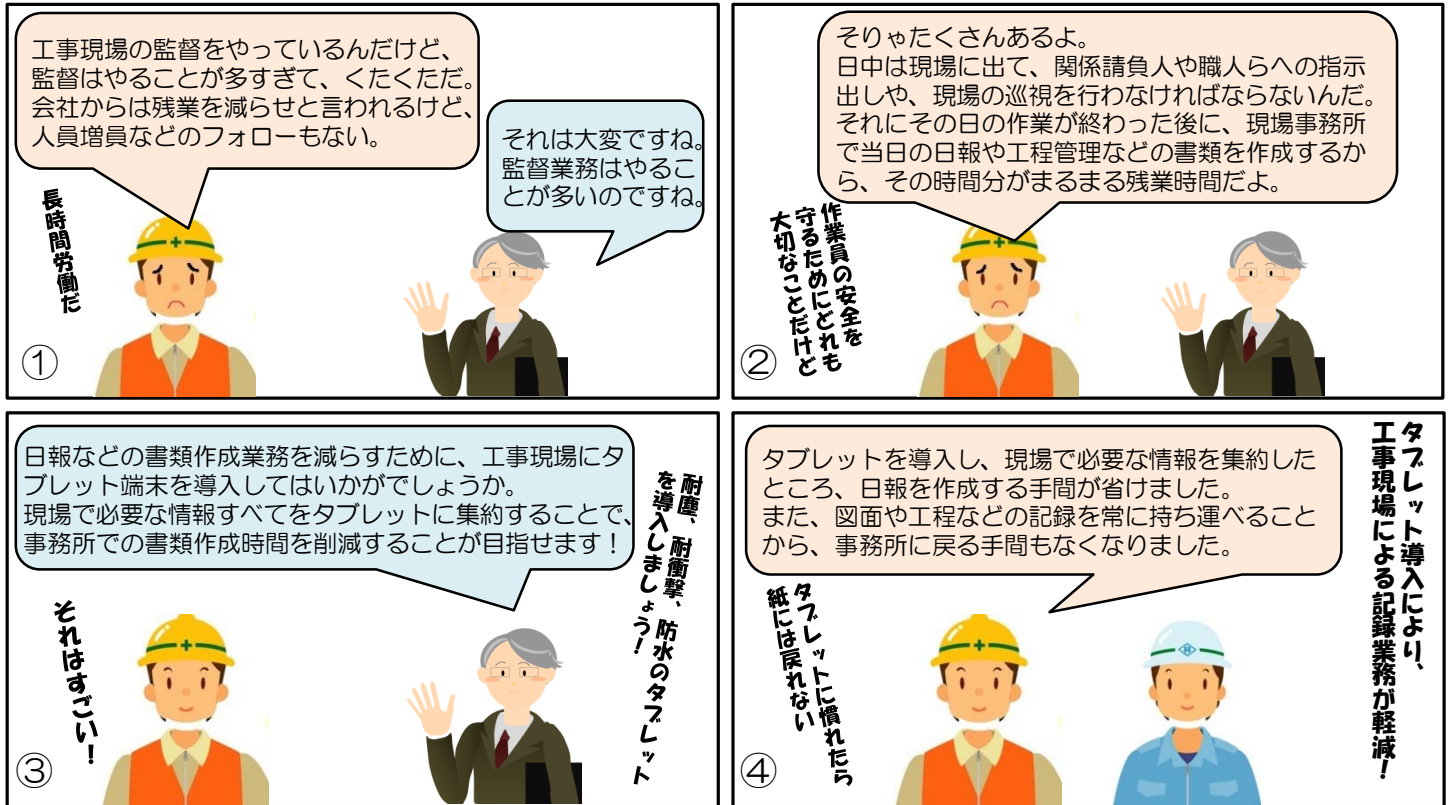
■ 豊橋出張所：豊橋市花田町字石塚42-1（豊橋商工会議所内） ☎0800-200-5262

✉ hatarakikata@aichi-sr.com
✉ hatarakikatatoyo@aichi-sr.com

人手不足・社員の定着でお悩みの事業主様！

タブレットで建設現場の生産性を高めよう ★★★

～時短・生産性を向上させる工夫～



① 工事現場の監督をやっているんだけど、監督はやるが多すぎて、くたくた。会社からは残業を減らせと言われるけど、人員増員などのフォローもない。
長時間労働だ

それは大変ですね。監督業務はやることが多いのですね。

② そりゃたくさんあるよ。日中は現場に出て、関係請負人や職人らへの指示出しや、現場の巡視を行わなければならないんだ。それにその日の作業が終わった後に、現場事務所での当日の日報や工程管理などの書類を作成するから、その時間分がまるまる残業時間だよ。
作業員の安全を守るためにだけでも大切なことだよ

③ 日報などの書類作成業務を減らすために、工事現場にタブレット端末を導入してはいかがでしょう。現場に必要な情報すべてをタブレットに集約することで、事務所での書類作成時間を削減することが目指せます！
それはもうノー！
耐塵、耐衝撃、防水のタブレットを導入しましょう！

④ タブレットを導入し、現場で必要な情報を集約したところ、日報を作成する手間が省けました。また、図面や工程などの記録を常に持ち運べることから、事務所に戻る手間もなくなりました。
タブレットに慣れたら紙には戻れない
タブレット導入により、工事現場による記録業務が軽減！

取組事例紹介

※印部分：「AICHI WISH企業認定制度」

「36協定上限引下げ★+設備投資★★=★★★★」に該当

業種：建設業 従業員数：75名

工事現場における監督の業務は、図面や仕様書からの進捗状況の確認、現場に搬入された生コンクリートの試験結果の記録、施工状況の記録撮影、気温や風速の記録、作業員の安全を守る業務など多岐にわたっており、結果として現場監督労働者が長時間労働となっていた。

＜工事現場へのタブレット導入※＞

- 防塵・耐衝撃・防水のタブレットを導入し、どのような状況でも使用できるようにした。
- カメラ付きのタブレットを採用し、施工状況等を撮影することで、記録作成を簡略化した。



書類をタブレットに置き換え

- ・タブレット端末を導入したことで、現場監督の記録作成業務が省略された。その結果、長時間労働が解消され、36協定の上限を引き下げた※。
- ・タブレットには現場に関するすべての情報が集約されていることから、現場監督は各作業者に対し、適切な指示を迅速に行えるようになった。

御社の働き方改革を「働き方改革推進支援センター」は応援します！

そのほかの事例紹介、働き方改革の活用方法等については、

「愛知県働き方改革推進支援センター(平成30年度実施機関:愛知県社会保険労務士会)」で相談を受け付けています。

■ 本 部:名古屋市熱田区三本松町3-1

☎0120-868604

✉ hatarakikata@aichi-sr.com

■ 豊橋出張所:豊橋市花田町字石塚42-1(豊橋商工会議所内)

☎0800-200-5262

✉ hatarakikatatoyo@aichi-sr.com

人手不足・社員の定着でお悩みの事業主様！

スマートグラスで遠隔からの作業サポート ★★★★★

～時短・生産性を向上させる工夫～

① 困ったもんだ
最近、熟練者であるベテラン社員が立て続けに退職していきね。今じゃ、ベテラン社員より若手社員の比率の方が大きいんだよ。

ベテラン社員はどのような理由で辞められるんですか。

② 違う場所にいることあるから、移動も大変
熟練者には、若手社員についてもらって、そのノウハウや知識を教えてもらっているんだけどね。教えられる能力がある人が不足しているから、複数の若手社員を1人の熟練者が面倒を見なければならぬこともあって、負担を感じるようだ。

③ そんなにできるのか
熟練者が若手社員につきっきりで技能継承をすることもいいですが、最新の技術では、若手社員にスマートグラス※やスマートフォンを携帯させ、その映像を熟練者と共有することで、遠隔地からの作業サポートを実現することも可能なんですよ。

一緒にいるような感覚で作業支援が可能ですよ。

④ 事務所から若手に作業サポートができるので負担が減りました
スマートグラスを導入し、若手社員に携帯させ、若手社員と熟練者で現場映像を共有するようにすることで、熟練者の負担が大幅に軽減されました。また、スマートグラスでは、作業記録やタスク管理も簡単にできることから、生産性が向上しました。

スマートグラスで、ベテラン社員の負担が軽減され、離職率が低下した

◇：メガネをかける要領で頭部に装着して使用するウェアラブルデバイスのことである。AR（拡張現実）等に活用されることが期待されている。

取組事例紹介

※印部分：「AICHI WISH企業認定制度」
「36協定上限引下げ★+設備投資★★★」に該当

業種：製造業 従業員数：40名

熟練者が不足しており、ノウハウが共有できていない。熟練者1名に対し、若手社員が複数名、また、熟練者は複数の工場に渡って、ノウハウを伝える必要があり、熟練者の負担が大きい状況である。

<現場作業支援システムの導入※>

- 現場作業者にスマートグラスを装着させ、その映像を現場作業者と事務所にいる熟練者とで共有し、遠隔でも音声や画面上の赤ペン指示、作業員への資料提示により、現地にいるかのように作業現場の支援を可能とする。
- スマートグラス上で、必要な作業を手順ごとに表示し、作業者は表示された手順に沿った作業を可能とする。



〔システム導入費用を助成！〕
○時間外労働等改善助成金（時間外労働上限設定コース）
助成率最大 80% 上限額最大 200万円
◆助成金等には成果目標の達成状況等、一定の要件があります。

- ・今までは、熟練者が現地に行って、作業員に指示を行っていたが、スマートグラスにより、熟練者は移動せずに作業員へのサポートができるようになったことから、熟練者の負担が減った。
- ・スマートグラスで日々の作業記録やタスク管理も可能となったことから、生産性が向上するとともに、労働時間が減少したことから、36協定の上限を引き下げた※。

御社の働き方改革を「働き方改革推進支援センター」は応援します！

そのほかの事例紹介、働き方改革の活用方法等については、「愛知県働き方改革推進支援センター（平成30年度実施機関：愛知県社会保険労務士会）」で相談を受け付けています。

■ 本 部：名古屋市熱田区三本松町3-1

☎0120-868604

■ 豊橋出張所：豊橋市花田町字石塚42-1（豊橋商工会議所内）

✉ hatarakikata@aichi-sr.com

☎0800-200-5262

✉ hatarakikatatoyo@aichi-sr.com

人手不足・社員の定着でお悩みの事業主様！

名刺管理で人脈の可視化



～時短・生産性を向上させる工夫～

① 営業職の業務効率が悪いと感じるなあ。この前も、同じ企業に対し、複数の営業職がアプローチをかけてしまって、迷惑を掛けたようだ。

営業職のアプローチや情報の共有はどのようにされていたのですか。

名刺の管理はどうされていますか

営業職同士の情報共有を密にすべきだ

② 特に決まったルールはないな。名刺についても個人任せにしているな。ファイルで管理を行っていると思うけど。

それぞれやり方を尊重していただいただけと

③ 名刺を個人ごとに管理させるなんてもったいないですよ！名刺を財産として、一元管理することで、社内の人脈を可視化しましょう。そうすることで、効率的な営業活動につながるのではないのでしょうか。

名刺管理システム導入には助成金も活用できます

人脈の可視化か

④ 名刺データを共有することで、社内の人脈が可視化でき、人脈を生かした営業活動が行えるようになりました。また、名刺ごとに訪問日時が記録できることから、同一企業に対し、重複した営業活動もなくなり、労働生産性が向上しました。

人脈の可視化により、営業活動の無駄がなくなった

取組事例紹介

※印部分：「AICHI WISH企業認定制度」
「36協定上限引下げ★+設備投資★★=★★★★」に該当

業種：卸売業 従業員数：80名

営業担当者が個別に名刺を管理しており、また、営業活動の方法などを一任させていることから、各営業担当者がどのような人脈を持っているのか会社で把握できていない状況であった。また、営業活動においても、同一企業に対し、別の営業担当者同士が重複した営業を行ってしまうなどのトラブルも発生していた。

<名刺管理システムの導入※>

- 名刺をスキャナで取り込み、顧客データベースを構築し、社内の人脈を可視化する。
- 顧客管理データベース上で、顧客の好みや傾向を共有することで、営業に生かす。
- 顧客への訪問日時情報を共有し、営業活動の無駄を最小限にする。



名刺を手間なくデータ化し、共有することで、人脈の見える化！



【名刺管理システム導入費用を助成！】

- 時間外労働等改善助成金（時間外労働上限設定コース）
助成率最大 80%
上限額最大 200万円
- ◆助成金等には成果目標の達成状況等、一定の要件があります。

- ・名刺情報を社内で可視化し、また、外出先で全員が常に最新の取引先情報を利用することができるようになったことで、効果的な営業活動が可能となった。
- ・アプローチした日時を共有できるようになったことから、同一企業に対し、重複した営業がなくなるとともに、無駄な営業活動がなくなったため、労働時間が削減され、36協定の上限を引き下げた*。

御社の働き方改革を「働き方改革推進支援センター」は応援します！

そのほかの事例紹介、働き方改革の活用方法等については、

「愛知県働き方改革推進支援センター（平成30年度実施機関：愛知県社会保険労務士会）」で相談を受け付けています。

■ 本 部：名古屋市熱田区三本松町3-1

☎0120-868604

■ 豊橋出張所：豊橋市花田町字石塚42-1（豊橋商工会議所内）

✉ hatarakikata@aichi-sr.com

☎0800-200-5262

✉ hatarakikatatoyo@aichi-sr.com